

エシカル消費
(倫理的消費)とは

私たち消費者が、毎日の消費活動の中で「自分のことだけでなく、環境・人や社会・地域に配慮」しながら、お金やモノの使い方を考えること



7月22日 (日) 三好市池田町で

エシカル消費自治体サミットを開催します

平成30年7月22日(日)、エシカル消費に熱心に取り組む自治体が一堂に会し「エシカル消費自治体サミット」を開催します。

徳島県のほか、神奈川、京都、鳥取の3府県、浜松、名古屋両市が参加し、エシカル消費の普及推進をテーマに「トークセッション」や「共同宣言」を行います。

会場となる三好市池田町の「シモノロ・パーマメント」では、エシカル消費に関連する物販やカフェ、ワークショップなども設けられています。

廃校を再生したエシカルな会場で自然を感じながらエシカル消費について考えてみませんか？



廃校を使った「物・食・学」の機能を持つ複合施設

～エシカル消費自治体サミット～

平成30年7月22日(日) 12時50分～15時10分まで
シモノロ・パーマメント (三好市池田町)

入場無料

※会場は駐車スペースが限られています。船井電機跡地(三好市内)からシャトルバスを運行しますのでご利用ください。バスの時間等については、県庁ホームページで御確認ください。



県ホームページ

主催：徳島県、とくしまエシカル消費推進会議

後援：消費者庁、(一社)日本エシカル推進協議会、ESD活動支援センター、四国ESD活動支援センター



落ち着いた雰囲気のある会場

30エシカル(円)から始める子育て支援

徳島県阿波市のNPO法人「あわ・みらい創生社」が、エシカルシール付き商品の販売を通じた子育て支援を行っています。

1枚30円のエシカルシールを事業者販売し、その売上を地域で子育て支援を行う「阿波市ファミリーサポートセンター(以下「ファミサポ」)」に寄付します。

事業者は商品にエシカルシールに貼って販売。消費者はシール付き商品を選択し、購入することで、子育て支援に協力することができます。

事業者からの寄付も含めて、支援金40万円が集まりました。寄付を受けて、前年度、1時間当たり700円だった「ファミサポ」利用料金が平成30年度は500円になり、利用者の増加につながっています。

「うちの子もよその子もまちのだから」をキャッチフレーズに、市民一人ひとりが、まちの未来を少しでも良くするために「助け合う社会」を育むエシカルな取組です。



エシカルシールの取組が、県内のケーブルテレビで放送されます！

～県政アンテナテレビ『とくしまハーツ』～

8月6日(月)～9月16日(日)の間、週1回以上の放送。
詳しくはご加入のケーブルテレビ事業者の番組表をご確認ください。



学ぼうエシカル消費『フェアトレード』

フェアトレードってなに？

経済的・政治的に強い力を持つ国と弱い国が貿易をする場合、その立場を利用した強い国が、弱い国から不当に安い値段で商品を買うことがあります。

不当に安く買われると、生産者は通常より多くの商品を売らないと生活に必要な金が得られません。労働力を確保するために、子どもも働きます。学校に行くことも出来ず、刃物や農薬を使ったり、重い荷物を運ぶなどの、危険・有害労働を行う子どもたちは、ケガや病気を患う場合も多くあります。

このように、私たちが安い値段で物を買ったりサービスを受けるために、別の国で大変な思いをしている人がいる場合があります。

「フェアトレード」とは「公正な貿易」という意味で、生産者の生活向上を目的に、途上国で作られた農産物等を適正な価格で継続的に購入する仕組みです。



←こちらの「国際フェアトレード認証ラベル」がついている商品は、国際認証機関により、「公正な貿易」が行われていると審査された商品です。

認証を受けるためには、費用や手続が発生します。認証マークが付いていない商品が必ずしもフェアトレードによらない商品という訳ではありません。エシカルな商品を見分ける1つの目安として参考にしてください。



フェアトレード商品の一例

サッカーボール



チョコレートやナッツ

コーヒー、紅茶



スパイス



バナナ



コットン製品



ワイン

消費者の身近なところで商品の生産・消費・廃棄が営まれていた時代と異なり、世界中から様々な商品・サービスを入手し、消費できるようになった今日では、商品が消費者にたどり着くまでの生産過程や消費後の廃棄過程のつながりが、見えにくくなっています。

私たちは、自分たちが選択した商品が社会や環境に与えている負担や影響を意識しないままに、毎日、多くの物やサービスを消費しています。

「エシカル消費」は、私たち消費者が消費という日常的な行動を通じて、よりよい社会の実現に向け、無理なくできる取組です。商品の背景にある、環境・人や社会・地域のことに想いを巡らせながら、商品を選択してみませんか？

エシカル消費自主宣言 【阿波銀行】

【阿波銀行 エシカル宣言】

阿波銀行は、エシカル消費の理念にある「環境」、「人や社会」、「地域」に対して配慮することに努め、金融業務ならびに地域の活性化に向けた各種取組を通じて、ふるさと徳島とお客さまの豊かな未来を創造するエシカル・リーディング企業をめざしてまいります。

阿波銀行が徳島の豊かな未来を創造するために行っている地域発展や雇用につながる取組の一部をご紹介します。

- ・太陽光発電設備の導入により温室効果ガスの排出削減に積極的に取り組む事業者を対象にしたローン
- ・農林漁業の成長産業化を図り、地域経済の活性化や雇用の創出を図るファンドによる支援
- ・営業車両へのハイブリッド車や電気自動車、燃料電池自動車の活用



【県産材を活用した店舗づくり】



【環境に優しいインキを使用した通帳】



徳島県では、県内でエシカル消費に取り組む事業者等からエシカル消費自主宣言を募集しています。

